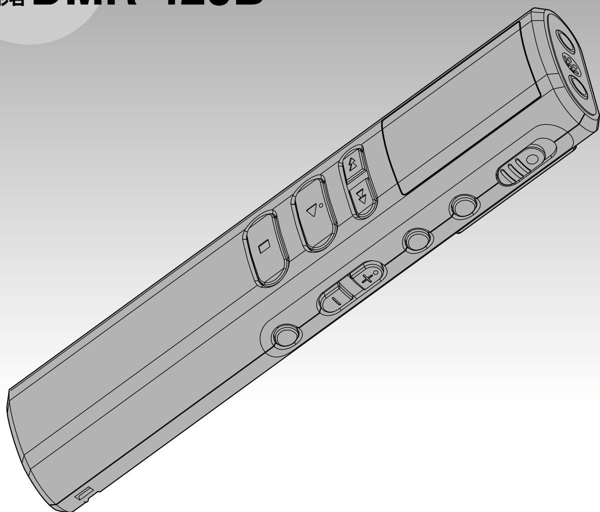
TOSHIBA

東芝メモリーレコーダ取扱説明書

形名 DMR-420B



保証書付

保証書はこの取扱説明書と一体になっておりますので記入をお受けください。

- このたびは東芝メモリーレコーダをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- お求めのメモリーレコーダを正しく使っていただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みください。
- お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は以下のようになっています。

[表示の説明]

表　示	表 示 の 意 味
⚠警告	"取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷※1を負うことが想定されること"を示します。
⚠注意	"取扱いを誤った場合、使用者が傷害※2を負うことが想定されるか、または物的損害※3の発生が想定されること"を示します。

※1：重傷とは、失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
※3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

⚠警告



分解禁止

お客様ご自身で修理・改造・分解はしない こと

発熱・発火の原因となります。



指　示

煙が出ている、変なにおいがするなど、異常の場合はすぐに本機から電池を取り出すこと

そのまま使用すると、発熱・発火の原因となります。



禁　止

ペースメーカーなど体内に機器を装着されている方の近くや航空機など電子機器の使用が制限されている場所で使用しないこと



禁　止

本機の中に水や異物を入れないこと

発熱・発火の原因となります。

⚠注意



禁　止

本機をふりまわさないこと

けが・事故の原因となります。



禁　止

本機を口に入れる、なめる、かじる等はしないこと

けが・事故の原因となります。特にお子様にはご注意ください。



禁　止

運転中・歩行中に操作しないこと

事故の原因となります。

受信障害について

本機をラジオ、テレビ、携帯電話、その他デジタル機器などに近接してご使用になると、受信障害の原因となることがあります。その場合は、本機を離してご使用ください。

もくじ

電池に関する安全上のご注意

● ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。アルカリ性溶液がもれて眼にはいったり、発熱・破裂の原因となります。

● 万一、アルカリ性溶液が皮膚や衣服に付着した場合は、きれいな水で洗い流し、眼にはいったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

以下のことを必ず守ってください。電池の使いかたを間違えますと、液もれや破裂のおそれがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。

● 同梱の電池は充電することができません。充電すると液もれや破裂のおそれがあります。

●長時間ご使用にならないときは、電池を本機から抜いてください。

● 充電式電池をご使用になる場合は、電池及び充電器の説明書をよくお読みになり、正しい取扱いをしてください。

● ＋、－を正しく入れてください。

● 新しい電池と使用した電池、他の種類の電池をまぜて使わないでください。

● 使い切った電池は、本機から取り出してください。

免責事項について

● 地震や雷などの自然災害、火災、第三者の行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

● 本機の使用または使用不能から生じる付随的な障害（事業利益の損害、事業の中断など）に関して、当社は一切の責任を負いません。

● 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

● 接続機器との組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

● 万一、本機使用により生じた損害、逸脱利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

● 故障、修理その他の理由に起因する録音の失敗や録音内容の消失による損害および逸脱利益等に関して、当社では一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

使用上のお願い

● 本機に強い衝撃を与えないでください。録音中の内容が記録されないばかりでなく、記録済みの内容が破壊される原因となります。

● 電池の消耗により、録音内容が消えることはありませんが、万一のために大切な内容は、テープレコーダなどに保存することをお勧めします。

● 携帯電話やPHSの近くで録音するとノイズがはいることがあります。そのときは、本機を離してご使用ください。

使用上のお願い

- 本機の表示部に無理な力を加えないでください。破損の原因となります。また、表示部の特性上、力を加えると表示が異常となります。
- 本機を水がかかる所、湿気やホコリの多い場所、油煙や湯気の当たる所、暖房器具のそばや直射日光の当たる場所に置かないでください。
- 本機を窓の締め切った自動車内に放置しないでください。車内が高温になることがあり、変形・変色・故障の原因となったりすることがあります。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗料がはげるなどの原因となります。

キャビネットのよごれは柔らかい布で軽くふき取ってください。

- よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤に布をひたし、よく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン、シンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗料がはげるなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きにしたがってください。

録音環境（推奨条件）

- 本機は、７～８人程度までが収容できる小会議室での会議録音、または個人による口述録音をするのに適しています。
- これ以外の環境条件でご使用の場合には、目的に適した外部マイク(マイク自体の仕様は、外部マイクのメーカーにお問い合わせください)をお使いになるか、事前に録音試験をするなどで動作確認されることをお勧めします。

ノイズについて

- 録音中や再生中に本機を電灯線、蛍光灯、携帯電話などに近づけすぎると、ノイズがはいることがあります。
- 録音中に本機に手などが当たったり、こすったりすると、雑音が録音されることがあります。

著作権について

- あなたが、録音したものは、個人として楽しむことなどを除いては、 著作権法上、権利者に無断で使用、開示、頒布または展示などをすることはできません。
なお、実演や興行、展示物などの中には、個人として楽しむなどの目的であっても、録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

ラジオ、テレビなどへの電波障害について

本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（ＶＣＣＩ)の基準に基づくクラスB情報装置です。本機は、家庭環境で使用することを目的としていますが、本機がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

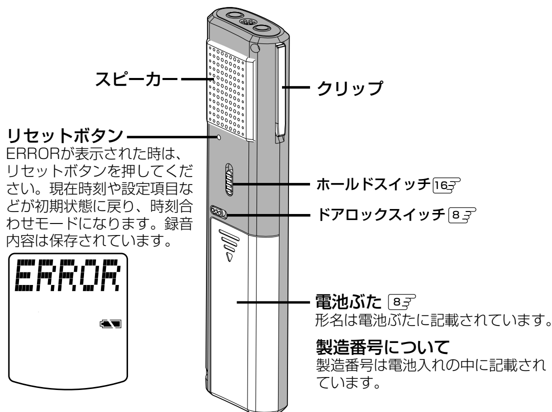
各部のなまえ

くわしくは、なまえの☞内のページをご覧ください。

■ 表面

- 外部マイク(3.5mmミニジャック)端子 21☞ 23☞
- 内蔵マイク 10☞
- イヤホーン(3.5mmミニジャック)端子 21☞ 23☞
- 表示部 7☞
- サーチ(早送り)/ボタン 12☞ 13☞
- サーチ(早戻し)/ボタン 12☞ 13☞
- 録音スイッチ 10☞ 11☞
- インデックス/アラームボタン 13☞ 16☞ 17☞
- 設定/表示ボタン 18☞ 19☞
- 再生ボタン 12☞ (電源オン)
- 音量ボタン 12☞
- 消去ボタン 14☞ 15☞
- 停止ボタン 12☞ (電源オフ)
- ハンドストラップ取り付け部

■裏面

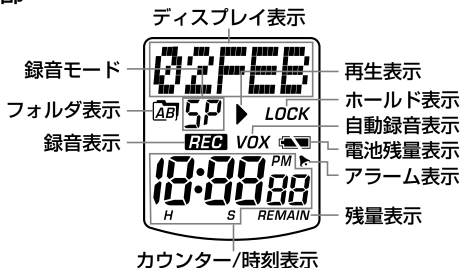


リセットボタン
ERRORが表示された時は、リセットボタンを押してください。現在時刻や設定項目などが初期状態に戻り、時刻合わせモードになります。録音内容は保存されています。

電池ぶた 8☞
形名は電池ぶたに記載されています。

製造番号について
製造番号は電池入れの中に記載されています。

■ 表示部



ディスプレイ表示

機能に応じて、動作モード、日付、録音件数、警告などの情報が表示されます。

録音モード 18

SPモード、EPモード、LPモードが選べます。

フォルダ表示 18

録音するA,Bフォルダを選びます。

録音表示 10

録音中点滅しています。

再生表示 12

再生中点滅しています。

ホールド表示 16

ホールドスイッチを矢印の方向にすると、表示します。

自動録音表示 18

自動録音(VOX)設定をONにすると表示します。

電池残量表示 20

電池の残量を表示します。

アラーム表示 17

アラーム設定をONにすると表示します。

残量表示 11

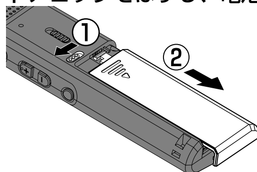
録音中に「設定/表示」ボタンを押している間、残量時間を表示します。

カウンター/時刻表示 9 10 12

カウンターまたは時刻を表示します。

電池を入れる

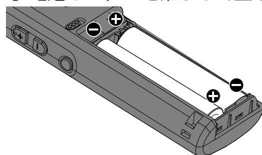
1 ドアロックをはずし、電池ぶたを矢印の方向へずらす



① ドアロックを矢印方向にずらす
② 電池ぶたを手前に引く

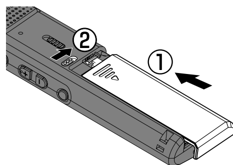
2 電池ぶたを取り、電池を入れる

● 電池の+、−を確かめて正しく入れてください。



単四形アルカリ乾電池LR03を2本使用します。

3 電池ぶたを閉め、ドアロックをかける



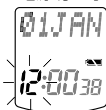
電池ぶたを閉めるときは、ドアロックが開いていることを確認してください。

● ドアロックが閉まっていないと、表示部に「DOOR」が表示され、本機は動作しません。
● ドアロックがされると、表示部の「時」が点滅し、30秒間時刻設定モードになります。時刻を合わせてください。（「時刻を合わせる」9ページ参照の手順2から操作してください）

お願い

電池を入れたら表示部の点灯を確認してください。

電源切り時



「時」が点滅している間は、電源は入りません。

電源入り時



再生ボタンを押すと、電源が入ります。停止ボタン押すと、電源が切れます。30秒間何も操作しないと電源が切れます。

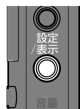
表示部が点灯しない場合は、速やかに電池を取り出し、正しく入れ直してください。
それでも表示部が点灯しない場合は電池を取り出し点検・修理を依頼してください。
表示部が点灯しないまま電池を入れておくと発熱・発火のおそれがあります。

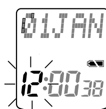
時刻を合わせる(12時間表示)

録音した日時を記録するためには、本機の時刻合わせをしておく必要があります。この時計は、12時間表示です。

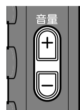
例えば、2003年9月10日の午前10時30分に合わせる

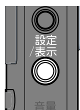
1 「 設定/表示」ボタンを2秒以上押す

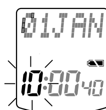




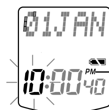
2 音量ボタンで「時」を合わせ、「設定/表示」ボタンを押す





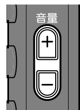


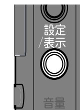
- 午後に合わせるときは、「PM」を表示させます。



午後表示

3 音量ボタンで「分」を合わせ、「設定/表示」ボタンを押す

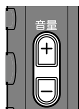


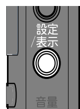


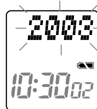


- 分を合わせると、秒が00になります。

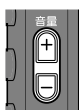
4 音量ボタンで「年」を合わせ、「設定/表示」ボタンを押す

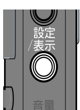






5 音量ボタンで「月」を合わせ、「設定/表示」ボタンを押す

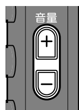


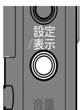




1月：JAN	7月：JUL
2月：FEB	8月：AUG
3月：MAR	9月：SEP
4月：APR	10月：OCT
5月：MAY	11月：NOV
6月：JUN	12月：DEC

6 音量ボタンで「日」を合わせ、「設定/表示」ボタンを押す









- 停止時に「設定/表示」ボタンを押すと「日、月」表示が年表示になります。

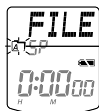
お知らせ

- 時刻を合わせないで録音すると、表示されている時刻が記録されます。
- 時刻を合わせの途中で30秒間なにも操作しないと設定モードが解除されます。

録音のしかた

A、Bの2つのフォルダにそれぞれ99件までの用件を録音できます。
録音スイッチを上げると、自動的に一番最後の部分に録音が追加されるので、テープのように録音されていない部分を探す必要がなく、すぐに録音が始められます。

1 録音したい、フォルダと録音モードを選ぶ

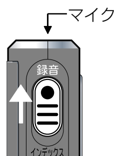




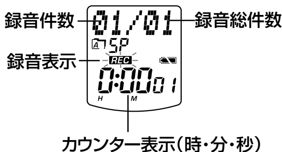
● 再生ボタンを押し、「設定/表示」ボタンを2秒以上押し、設定します。(設定のしかたは、18ページ参照)

2 録音を始める

録音スイッチを上げる





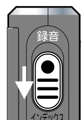


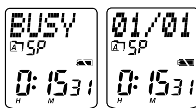
- **録音スイッチを上げると、最初、2秒間は録音の日付けと時刻を記録し、その後から録音が始まります。**
- 録音中は、表示部に「REC」が表示され点滅します。
- 表示部に「FULL」が点滅表示されたときは録音できません。
- カウンター表示は、目安としてお使いください。

お願い：録音中に本機に手などが当たったり、こすったりすると、雑音が録音されますのでご注意ください。
録音中に電池がはずれる(落下などで)と録音中の内容が消えてしまいますのでご注意ください。

録音を止める

録音スイッチを下げる





- 「BUSY」が表示され、録音を停止します。
- 停止ボタンでは、録音を停止できません。

録音スイッチを上げるたびに録音件数は1件ずつ増加します。

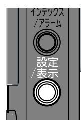
- 録音件数はA、Bフォルダに1フォルダ 当たり最大99件まで録音ができます。
- 録音回数、録音時間によっては、合計の録音時間は、最長録音時間よりも短くなることがあります。

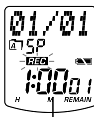
■ 今録音したばかりの内容を聞くには

- 録音を終えた後、再生ボタンを押すと、今録音した内容の始めから聞くことができます。

■ 残量時間を表示させるには

- 録音中に「設定/表示」ボタンを押している間、現在の録音モードの残量時間が表示されます。



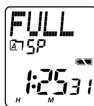


残量時間

- カウンター表示が残量時間表示になり下に「REMAIN」が表示されます。
- 録音中のため、残量時間は減っていきます。
- 残量時間表示は、おおよその目安で、そのとき設定されているモードで録音可能な時間です。
- ビープ音の設定がOnのときでも操作音は出ません。

お知らせ

- 録音中にメモリーがいっぱいになると“FULL”が点滅し停止します。また、録音件数が“99”表示のとき録音スイッチを入れると“FULL”が点滅します。“99”が表示されたときは、メモリーが残っていても録音できません。新しく録音するには、録音内容を消去(14ページ)してから録音してください。





再生のしかた

あらかじめ録音してある内容を選んで聞くときは、手順1から操作してください。今録音したばかりの内容を聞くには、手順3から行ってください。

1　再生ボタンを押して電源を入れる

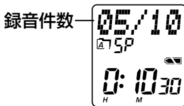




● 再生したい録音内容があるフォルダを選んでください。(フォルダの変更は18ページ参照)

2　サーチボタン◀◀(ダウン)▶▶(アップ)を押し、再生したい録音内容を選ぶ



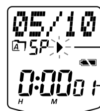


● 最後に録音、または再生した録音件数とその録音時間などの情報が表示されます。
● 録音件数表示に"00"が点灯したときは、録音内容がない場合です。
● サーチボタンを押す度に録音件数は一つずつ変ります。
● サーチボタンを押し続けると録音件数は連続で変ります。

3　再生ボタンを押し、再生を始める



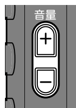


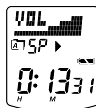


再生表示

**カウンター表示
(時・分・秒)**

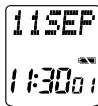
● 再生ボタンを押すと、最初録音した日付けと時刻が表示され、再生が始まります。
● 再生中は再生表示が点滅します。
● 音量ボタンで音量を調整します。
停止中や再生中に音量ボタンを押すと、VOLとバーが表示されます。





4　止めるには、停止ボタンを押す。電源を切るときは、もう一度押す





● 最後の録音内容の再生が終わると、そこで停止します。
● 日付と時刻が表示されます。
● 停止状態のまま約30秒経過すると自動的に電源が切れます。

■ 再生中の早戻し、早送り

再生中に早戻しや早送りで聞きたい音を早く選ぶことができます。

再生中に サーチボタン◀◀(ダウン)▶▶ (アップ)を押し続ける

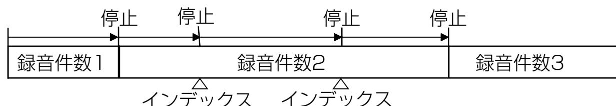


● 押し続けると、早戻しまたは早送りとなります。離すと、その位置から再生になります。

● 経過時間の表示は減少または増加します。

●インデックスを付けたところを探して聞くには

再生中に、サーチボタンを押し、聞きたいインデックスのところを探します。



お知らせ

- インデックスがついていない録音件数の場合、サーチボタンを押すと、次の録音件数に移動し停止します。

■ リピート再生

同じ所を繰り返し聞くことができます。

1 再生中に繰り返し再生したい開始点で「インデックス/アラーム」ボタンを押す





● 「START」が点灯します。

2 終了点で「インデックス/アラーム」ボタンを押す





● 「END」が点灯します。



● 「LOOP」と録音件数表示が交互に点滅して、「START」と「END」の区間で繰り返し再生されます。

● 停止ボタンを押すと解除されます。

■ イヤホーンで聞くには

付属のイヤホーンをイヤホーン端子につないでください。スピーカーからの音は出なくなります。

録音した内容を消去するには

録音した内容を一つずつ、または一つのフォルダ内の全内容を一度に消去することができます。一度消去した内容は元に戻すことができませんので、ご注意ください。

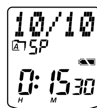
■ 録音した内容を一つずつ消去する

消したい録音件数の内容だけを消去することができます。
内容を消すと、次の内容が自動的に繰り上がるので、間に空白部分はできません。

消去前	録音件数1	録音件数2	録音件数3	録音件数4	録音件数5	空き
↓	録音件数3を消去する					
消去後	録音件数1	録音件数2	録音件数3	録音件数4	空き	
			録音内容の番号が繰り上がる			

1 **再生ボタンを押して電源を入れる**

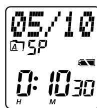




- 消去したい録音内容があるフォルダを選んでください。(フォルダの変更は18ページ参照)

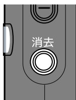
2 **サーチボタン◀◀または▶▶を押し、消去したい録音件数を選ぶ**

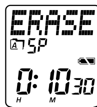




- 消去する内容を、再生して確認してください。

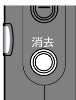
3 **消去ボタンを押す**

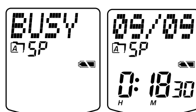




- 「ERASE」と「録音件数表示」が交互に点滅します。
- **消去ボタンを長く押さないでください。5 秒以上押すと全消去になります。**

4 **5秒以内に、もう一度消去ボタンを押す**





- 5秒過ぎると、消去モードは解除されます。
- 消去が終わると、「BUSY」が表示され、録音件数と録音総件数が減ります。

■ フォルダ内の全内容を一度に消去する

録音したすべての内容を一度に消去することができます。

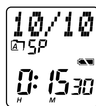
消去前	録音件数1	録音件数2	録音件数3	空きスペース



消去後	空きスペース

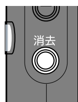
1 再生ボタンを押して電源を入れる





●消去するフォルダを選んでください。(フォルダの変更は18ページ参照)

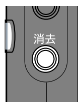
2 消去ボタンを5秒以上押し続ける



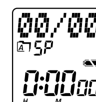


● 「ERASE」と「ALL」が点滅します。

3 5秒以内に、もう一度消去ボタンを押す







● 5秒過ぎると、消去モードは解除されます。

● 消去が終わると、「BUSY」が表示され、録音件数と録音総件数が00になります。

これで消去は完了しました。

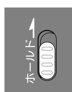
その他の機能の使いかた

■ ホールド機能(誤動作防止機能)

不用意に再生などの動作に入らないための機能です。

本機背面のホールドスイッチを矢印の方向にすると「入」になります。

操作できるようにするには、ホールドスイッチを矢印と反対方向にしてください。





- ホールドスイッチが「入」のとき、「LOCK」が表示されます。
- ホールドスイッチを「入」にして、操作ボタンを押すと「 LOCK 」が約2秒間点滅します。
- 録音動作では、ホールド機能は動作しません。

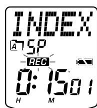
■ インデックス機能

録音中に、録音件数とは別に「インデックス」を付けることで、サーチボタンで録音内容の頭出しができます。インデックスを付けると、会議など長時間録音のときに、再生したい場所を素早く探すことができます。

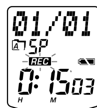
● インデックスを付けるには

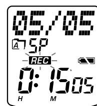
録音中に、頭出ししたいところで「インデックス/アラーム」ボタンを押す





- 押したところにインデックスが付けられ、“ INDEX ”を約2秒表示します。　録音は途切れずに続けます。





- INDEXの件数が表示され、録音件数表示に戻ります。

お知らせ

インデックスを付けられるのは1フォルダに対し最大99カ所までです。

アラーム時刻の設定

アラーム時刻の設定をしておくと、設定した時間にアラーム音が鳴り時刻を知らせます。

例えば、午後3時30分を設定する

1 電源が切れている状態にする





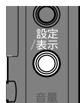
2 「インデックス/アラーム」ボタンを押す

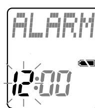




●ALARMが表示されます。

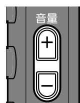
3 「設定/表示」ボタンを5秒以上押す

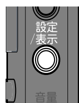




●時が点滅します。

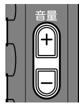
4 音量ボタンで「時」を合わせ、設定/表示ボタンを押す







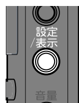
5 音量ボタンで「分」を合わせる





●分が点滅します。

6 「設定/表示」ボタンを押す

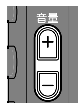




● アラーム表示が点灯します。

アラーム設定を止めるには

アラーム表示中に音量ボタンを押すと「オン」「オフ」の切り換えができます。



On時



OFF時



お知らせ

- 設定した時刻になると、アラームが約30秒間鳴ります。設定時刻は保持されています。ただし、録音中は鳴りません。
- 途中でアラームを止めるには操作ボタンを押すと止まります。ホールドスイッチが入っていても止められます。

設定を変える(メニューの設定)

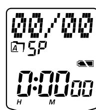
メニューの内容は、以下の通りです。
電源入り時に、「設定/表示」ボタンを2秒以上押すと、メニューモードになります。
「設定/表示」ボタンを押すごとに、**FILE→MODE→MIC→VOX→BEEP**の順に変わり、一巡すると、解除されます。約30秒間何も操作しないと、解除されます。

メニュー	設定項目(*：初期設定)
FILE	**フォルダの設定：**A、Bの2つのフォルダがあります。フォルダごとに録音内容を整理できます。1フォルダに99件の用件が録音できます。録音を始める前にフォルダを選んでください。 ***Aフォルダ：** **Bフォルダ：**
MODE	**録音モードの設定：**録音を始める前に、録音モードを合わせておきます。 ***SPモード：良い音質で録音したいとき**　約168分録音できます。 **EPモード：**約204分録音できます。 **LPモード：録音時間を長くしたいとき**　約272分録音できます。
MIC	**マイク感度の設定：**マイクの感度を変えることができます。 ***Auto：**通常録音状態。 **H　i：**会議などの会話を取り込み易いようなやや高めの感度です。 **L　o：**至近距離の目的音が取り込み易い低めの感度です。
VOX ON時	**自動録音の設定：**自動録音機能を使うと、ある大きさ以上の音をマイクが拾うと自動的に録音が始まり、音が小さくなると止まります。そのため無音録音がなくなり、効率のよい録音をすることができます。 ***OFF：**自動録音が解除されます。 **O　n：**録音を始めると、音が小さいときには、自動的に録音を一時停止にします。一時停止のとき、「REC」と「VOX」の点滅が止まります。 自動録音機能は周囲の環境（雑音やざわめき声など）に左右されますので事前に動作をご確認ください。また、録音環境に合わせてマイク感度を切り換えてください。大切な録音をするときは、VOXを「OFF」の状態にしてお使いください。
BEEP	**ビープ音の設定：** ビープとは再生、録音、停止などの操作ボタンを押したときの確認音です。 ***O　n：**操作ボタンの受付時、確認音が鳴ります。 **OFF：**操作ボタンの受付時、確認音は鳴りません。(アラームは鳴ります)

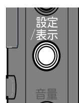
設定は以下の手順にしたがって操作してください。
(例:録音モードの設定の場合)

1 再生ボタンを押して電源を入れる





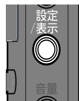
2 「 設定/表示」ボタンを2秒以上押し、メニューモードにする





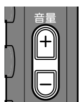
●フォルダを設定するときは、ここで音量ボタンを押し、設定してください。

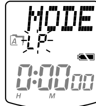
3 「設定/表示」ボタンを押し、メニューを選ぶ



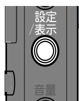


4 音量ボタンで設定項目を選ぶ





5 「設定/表示」ボタンを数回押し、メニューモードを解除する



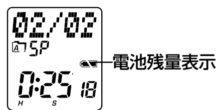


●約30秒間何も操作しない場合も解除されます。

電池交換について

■ 電池マークについて

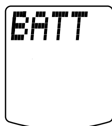
電池の消耗状態により録音できなくなるまでの時間が短い場合があります。
おおよその目安としてお使いください。
電池の残量の変化に合わせて、以下のように変わります。



電池の残量	多い	→	少ない	→	交換
マークの点灯		→		→	

■ 電池交換時の注意点

- **「電池残量表示」（ ）が点滅したら、必ず２本とも新しい電池と交換してください。**
- **「BATT」が表示されたときは電池が消耗しています。このときは、操作ボタンは動作しません。新しい電池と入れ換えてください。**



お知らせ

- **電池交換について**

  電池を抜いても時計などの設定は約2〜3分間持続します。電池交換後30秒すぎると、時計の点滅は消えます。

- **録音時、電池残量表示は点滅していないのに、再生にすると点滅（ ）する事があります。**

  これは録音時と再生時の消費電力の違いによるものです。
  電池が消耗しているので新しい電池と交換してください。

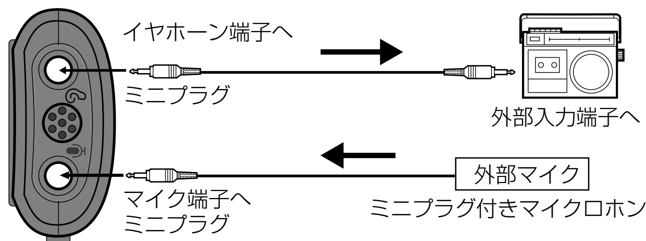
- **録音中に電池が消耗すると自動的に電源が切れます。ただし、それまで録音した内容は保存されます。**
- **低温時は乾電池の性能が低下し、常温時より電池寿命が短くなります。**

録音した内容を保存したいとき

お手持ちの機器に合った別売りの音声用コードを使用することで、本機の録音内容を、お手持ちのテープレコーダなどに録音することができます。

準備

- 接続するときは必ず本機と接続機器の電源を切ってください。
- **接続機器の取扱いについては接続機器の取扱説明書をご覧ください。**



イヤホーン端子から録音するときは、市販のミニプラグコードを使用してください。

● 外部マイクについて

外部マイクを接続すると、内蔵マイクは自動的に切れ、外部マイクの音を録音します。ブラグインパワー対応のマイクを使うと、マイクの電源は本機から供給されます。

プラグインパワー対応のマイクを使用するときは下記の仕様のマイクをご使用ください。

マイク入力：3.5mmミニジャック/モノラル

インピーダンス：3kΩ以下

一部の機器専用マイクには使用できないものがあります。

お願い

- 他の機器と接続するときは、スピーカーを破損することのないように、本機のボリュームを最小にしてください。
- 本機の電池を出し入れするときは、必ず接続機器の電源を切ってから行ってください。

故障かな…と思ったときは

故障かな？…とお思いのときはアフターサービスをご依頼になる前に、以下をお調べください。

症状		原因	処置	参照ページ
電源	液晶が点灯しない。	●電池がはいっていない。	●電池を入れる。	8
		●電池が消耗している。	●電池を取り換える。	8
録音	FULL表示が出たとき。	●録音件数が99になっている。	●録音内容を消す。	11
		●メモリーがいっぱい。	●録音内容を消す。	11
	録音できない。	●電池がはいっていない。	●電池を入れる。	8
		●電池が消耗している。	●電池を取り換える。	8
		●録音時間に余裕がない。	●録音内容を消す。	14
再生	再生ボタンを押しても再生しない。	●ホールドスイッチが「入」になっている。	●ホールドスイッチを矢印と反対方向にする。	16
		●録音内容がない。	●録音件数表示を確認する。	12
	スピーカーから再生音が出ない。	●音量表示バーが表示されてない。	●音量を調節する。	12
		●イヤホーンを接続している。	●イヤホーンをはずす。	13
	イヤホーンから再生音が出ない。	●音量表示バーが表示されていない。	●音量を調節する。	12
		●イヤホーンを接続していない。	●イヤホーンを接続する。	13
	音が割れる。	●音量調整が大きすぎる。	●音量を調節する。	12
その他	アラームが指定した時刻にならない。	●時刻合わせが正確でない。	●時刻を合わせる。	9
	停止ボタンを押しても電源が切れない。	●ホールドスイッチが「入」になっている。	●ホールドスイッチを矢印と反対方向にする。	16

主な仕様

形　名	DMR-420B
外形寸法	117(高さ) x 31 (幅)x 14.5(厚さ)（mm）（突起部除く）
質量	約30g（本体のみ）［約52g（電池含む）］
電源	単四形電池（LR03）2本
電池寿命	録音時：約40時間 再生時：約20時間　(音量調整 中央位置で内蔵スピーカー使用時) 上記は常温（25℃）で東芝アルカリ乾電池（LR03）使用時 (メーカーや在庫期間などで電池寿命が短いことがあります。特に低温時は、乾電池の性能が低下し、電池寿命が短くなります）
録音方式	デジタル録音
録音・再生帯域	SP:600~2300Hz,EP:600~2000Hz,LP:600~1700Hz
記録媒体	内蔵フラッシュメモリー
最長録音時間	SP時：約168分、EP時：約204分、LP時：約272分
最大録音件数	A・B　各フォルダ　99件
マイクロホン	内蔵エレクトレットコンデンサーマイクロホン(モノラル)
マイク入力	マイク(3.5mmジャック/モノラル)、適合インピーダンス2,2kΩ以下 基準動作入力レベル(最小入力レベル)： 4mV
イヤホーン出力	イヤホーン(3.5mmジャック)、適合インピーダンス16Ω以上
スピーカー	直径 20mmダイナミックスピーカー (インピーダンス:約8Ω)、 実用最大出力：150mW(1kHz,10%歪)
時刻表示	12時間デジタル表示
使用条件	温度：0℃～40℃
付属品	片耳用イヤホーン(3.5mmミニプラグ)、東芝アルカリ乾電池単四形（LR03）2本、キャリングポーチ、 取扱説明書(本書)

● 意匠、仕様などは改良のため予告なく変更することがあります。

■ 付属の電池について

- 付属の電池はモニター用です。寿命が短いこともありますがご了承ください。

■ イヤホーンについて

- 付属のイヤホーンはダイナミックタイプです。

メモ



お知らせ

本機のアフターサービスはお買い上げの販売店がいたします。

修理・お取扱い・お手入れについてのご相談ならびにご依頼はお買い上げの販売店にお申し付けください。

ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合
『東芝家電修理ご相談センター』 フリーダイヤル 0120-1048-41(トーシバ ヨイ)(365日・24時間受付)

※フリーダイヤルは、携帯電話、PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

DMR-420Bに関するお問い合わせ

『ボイスバーサポートセンター』

フリーフォン：無料 0037-80-1048

(通話料、サポート料金は無料です)

※フリーフォンは、携帯電話、PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

携帯電話からのご利用は (一般回線、CATV回線からも使用できます)

ナビ ダイヤル：® 0570-05-5520 (通話料　有料)

(サポート料金は無料です)

※ナビダイヤルは、PHS、FOMAなど一部の電話ではご利用になれません。

F　A　X　　：03-3258-0470

受付時間：（月～土）午前10時～午後8時

（年末年始、祝日、当社指定夏季休業日を除く）

インターネットで情報を....

ホームページから最新の商品情報やサービス・サポート情報等の発信をしています。ぜひ、私たちのホームページへアクセスしてください。

■ http://www.toshiba.co.jp/webcata/it/_dmr.htm

上記アドレスは予告なく変更される場合があります。このような場合は、お手数ですが、東芝総合ホームページ(http://www.toshiba.co.jp/)をご参照願います。

修理を依頼されるときは

修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

なお、本機の故障もしくは不具合により発生した付随的損害（録音内容など）の補償の責については、ご容赦ください。

1. 保証期間内でも以下の場合には有料修理になります。
   （イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
   （ロ）お買いあげ後の落下、輸送等による故障および損傷。
   （ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷等）、塩害、ガス害、異常電圧による故障および損傷。
   （ニ）本書のご提示がない場合。
   （ホ）本書にお買いあげ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
   （ヘ）一般家庭用以外（たとえば業務用）にご使用の場合の故障および損傷。
   （ト）ご使用によるよごれおよび損傷。
2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社で引き取らせていただきます。
4. 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid in Japan.
6. ご転居の場合は事前にお買いあげの販売店にご相談ください。
7. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買いあげの販売店に修理がご依頼できない場合には、保証書に記載されている連絡先へご相談ください。

修理メモ　修理年月日	修　理　内　容	担　当
年　月　日		
年　月　日		

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買いあげの販売店へご相談ください。

東芝メモリーレコーダ保証書

形　名	DMR-420B				
★お客様	お名前	ふりがな 様			
	ご住所	〒□□□-□□□□			
	電話	市　外	市　内	番　号	呼
保証期間	本体	1年	★お買い上げ日 年　月　日から		
★ご販売店	住所・店名 電話				

株式会社 **東芝**

デジタルメディアネットワーク社

〒 105-8001　東京都港区芝浦1-1-1

電話（03）3457-8558

本書は、取扱説明書の記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。

保証期間中に故障したときは、お買いあげの販売店に本書と商品をご持参のうえ、修理をご依頼ください。

★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

（裏面をご覧ください）

株式会社 **東芝**

デジタルメディアネットワーク社

〒 105-8001　東京都港区芝浦1-1-1

※所在地は変更になることがありますのでご了承ください。

GX1C0002P112Y10

Printed in China　79100453